

最新切抜きトピックス



★カプセル玩具、書店向け販売拡大 【日経MJ 10.12.3】

玩具卸最大手のハピネットは書店でのカプセル玩具販売を拡大します。出版取次の日本出版販売(日販)、トーハンの両社と連携し扱う書店を増やします。カプセル玩具は玩具売り場での販売が大半で、需要は頭打ちとなっています。新たな販路を開拓したい玩具卸と、出版不況で収益改善策を探す取次、書籍以外の品ぞろえを強化したい書店の3者の思惑が合致した格好とのことです。

12/10にはソニー、シャープより相次いで発売された注目の電子書籍端末も電気店だけでなく書店でも並んでいましたね。業界を超えた取り組みが益々加速してくのでしょうか。

■東京みやげの菓子、ねんりん家首位に名刻む、バウムクーヘン波乱なし (ヒットを狙え)2010/12/10 日経MJ(流通新聞)

帰省や旅行で手土産を買う人が増える年末年始が近づいてきた。手土産の定番はやはりお菓子。JR東京駅に隣接する大丸東京店(東京・千代田)で11月の週末によく売れた商品を調べたところ、波打つ形状で有名なバウムクーヘンの「ねんりん家」が根強い人気で1位。2位以下は定番と新商品が入り乱れたが、簡易包装で持ち歩きやすいものが支持されるといった新たな傾向が表れた。

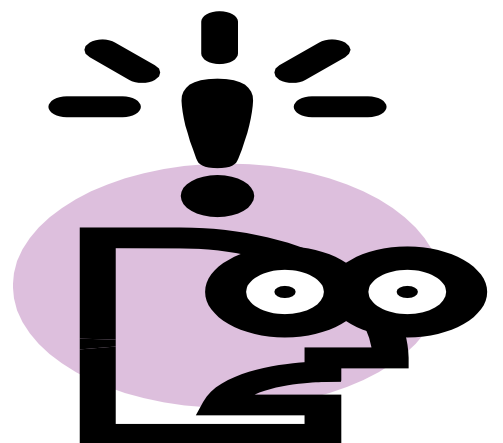
2位は「銀のぶどう」で、1番人気は今年2月に登場した「シュガーバターサンドの木」(10個)だった。サクサクしたシリアル生地にホワイトチョコレートを挟んだものだ。

3位「麻布かりんと」は今年9月に同店で販売を開始。女性を中心に人気だ。定番商品として上位に入ったのは4位とらやと、5位東京ばな奈スタジオ

★ファミマ、CCCと共同店舗 【日経MJ 10.12.8】

ファミリーマートはカルチュア・コンビニエンス・クラブ(CCC)の映像・音響レンタル店「TSUTAYA」との初めての共同店舗を12月10日に開くと発表しました。

共同店舗は品川フロントビル(東京都港区)1階に入居します。都内のオフィス中心のビルであるため、出退勤時にDVDやCDを借りた後にファミリーマートで買い物する会社員が多いとみているとのことです。



年末年始、皆様も手土産にお菓子をお買い求めされたのではないのでしょうか？

《トピックス担当》
坂井 海老蔵